

こども議会

2月5日㊦、明治小6年生の児童は社会科学習の一環として議会体験を行いました。模擬議会では15人の児童が質問し、町長や職員、議員が答弁をしました。町と政治について興味を深める機会になりました。



明治小 栗田校長



駒寄小 坂本校長

児童の交通安全を願って

交通安全会(齊木静夫前会長：写真右)は、児童の交通安全を願い、明治小・駒寄小へコーンバーや蛍光反射メッシュビブスなどの交通安全物品を寄贈しました。交通安全物品は、皆さまからの協力による交通安全会費で購入したものです。



自衛隊入隊予定者激励会

2月22日㊦に、4月から自衛隊に入隊または入校する予定の2人を招いて激励会を開催しました。石関町長からは「揺るぎない信念と決意を持って、日本の平和と安全確保への貢献に努めてほしい」と激励の言葉が送られました。



非常用のランプにもなるツナ缶を紹介する赤羽氏

自治会講演会

「自分たちの地域は自分たちで守る」
～女性目線からの防災～

2月20日㊦に、NPOわんだふる代表理事の赤羽潤子氏による講演会が開催され、自治会や議会の関係者が多数参加しました。災害時の地域の役割の重要性や、女性目線での防災について、参加者は熱心に耳を傾けました。

ALTマイケルの徒然日記

Michael's View

theme テーマ “新たなスタート”
“New Start” 

約6年間の群馬生活がついに終わり、新しいスタートを迎えます。初めて群馬県に来たとき、本当にビックリしました。私が持っていた日本のイメージと全然違ったからです。都会に比べると、群馬県の自然は最高で、県民は優しく、生活のペースに慣れやすかったと思います。学校で働いていたとき、数多くの学校の先生と、生徒と、その両親に会いました。今までの群馬生活での経験は決して忘れません。

4月からは、東京での生活が始まります。生まれてから初めて大きな都市に住むことになるけど、都会から少し離れた町に良いアパートを見つけたのでちょっと安心しました。日本にいる外国人にとって、英語の教師以外の仕事を探するのはとても難しいんです。長い時間をかけていろいろな求人サイトや求人会社、人脈を使ってようやく転職先を見つけました。生活習慣が大きく変わるので、緊張と興奮を感じています。まだ同じ日本に住むことになりましたが、群馬と東京では生活のペースが全然違うと思います。群馬県で会った皆さんはとても優しく、本当にありがとうございます。これからもお互いに頑張りましょう。

